



株式のご案内

事業年度 毎年12月1日から翌年11月30日まで

定時株主総会 毎年2月中

基準日 定時株主総会については毎年11月30日
といたします。

そのほか必要があるときは、あらかじめ
公告して定めます。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
電 話 0120-094-777 (フリーダイヤル)
ホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

特別口座管理機関 みずほ信託銀行株式会社
同 連絡先 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電 話 0120-288-324 (フリーダイヤル)
ホームページ <http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/>

(特別口座について)

株券電子化前に株式会社証券保管振替機構(ほふり)を利用
されていなかった株主様には、特別口座管理機関である
上記のみずほ信託銀行株式会社に口座(特別口座といいま
す。)を開いたしております。従いまして、特別口座につ
いてのご照会および住所変更等のお届出は、上記のみずほ
信託銀行株式会社をお願いいたします。

※証券会社に口座をお持ちの場合は、お取引の証券会社へお問い合わせ
ください。

公 告 方 法 電子公告

但し、事故その他やむを得ない事由に
よって電子公告ができない場合は、日
本経済新聞に掲載

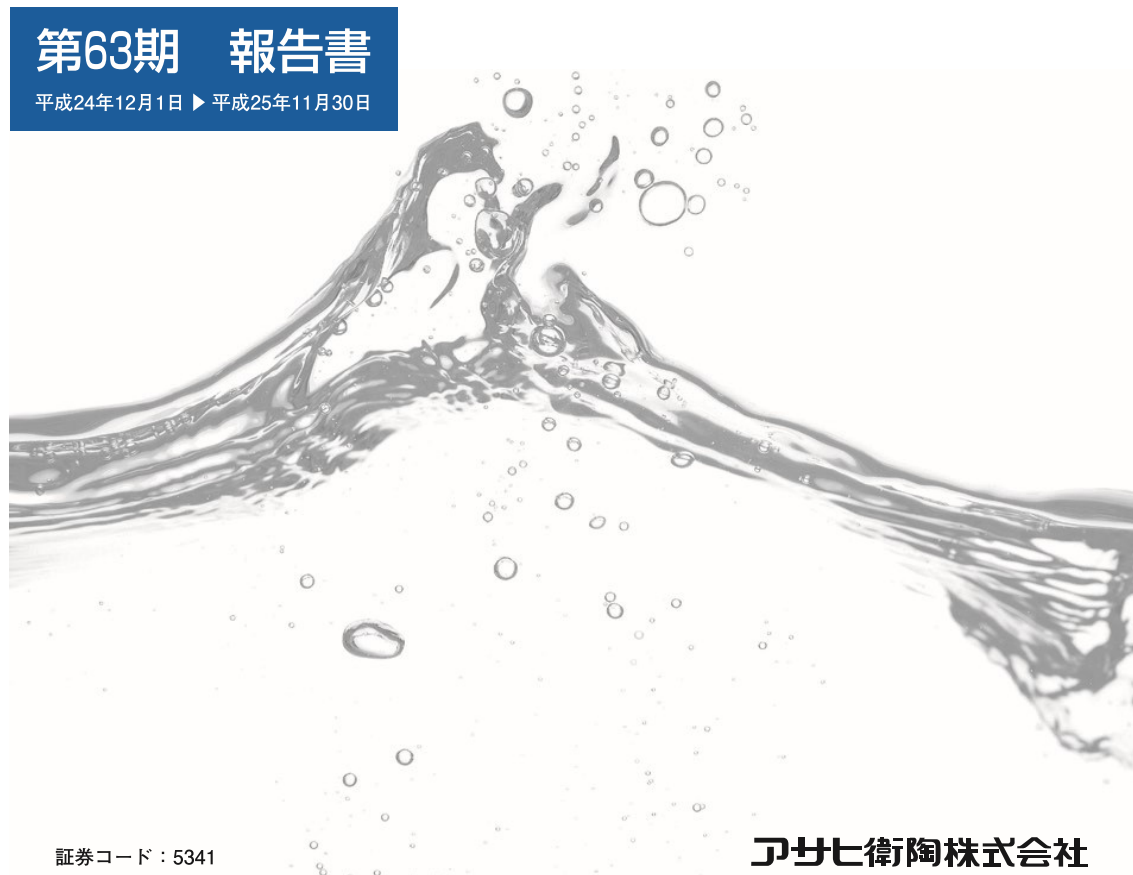
(ホームページアドレス) <http://www.asahieito.co.jp/>

上場証券取引所 東京証券取引所(市場第二部)



第63期 報告書

平成24年12月1日 ▶ 平成25年11月30日



証券コード：5341

アサヒ衛陶株式会社

株主の皆様へ



代表取締役社長

町元 孝二



社 訓
誠實と明朗 技術と精進 親和と共栄
基本スローガン
社会に役立つ企業づくり

平素は、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに、当社第63期（平成24年12月1日から平成25年11月30日まで）報告書をお届けするにあたり、事業の概況をご報告申し上げます。なお、当連結会計年度よりベトナムの子会社（VINA ASAHI CO.,LTD.）を連結の範囲に含めております。

株主の皆様におかれましては、今後とも何卒変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年2月

事業の状況

当連結会計年度におけるわが国経済は、金融緩和政策や各種経済政策を背景に大幅な株価上昇や円安が進行し、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、長期化する欧州債務危機や新興国経済の減速の影響を受け、企業を取り巻く環境は依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループに関連の深い住宅関連業界におきましては、政府による住宅取得促進政策による下支えおよび平成26年4月より実施される消費税増税を見据えた駆け込み需要などの効果もあり、住宅着工戸数は平成25年11月に至るまで15ヶ月連続で前年同月水準を上回るなど、比較的堅調に推移いたしました。

このような経済環境の中、当社グループは「第2の創業」のスローガンのもと3期連続黒字の達成を目指し、「黒字体質の強化」、「売上総利益率の更なる改善」、「組織と人員の強化」を強力に推し進めてまいりました。

販売面では、LED照明を採用した商品の販促など省エネ分野での取り組み強化や、今後の成長市場であ

るリフォーム・介護福祉分野への商品および人員の積極的な投入、自社ブランドの水栓金具の販売プロジェクトの立ち上げなどに注力をいたしました。

また利益面では、「第2の創業」の柱の一つである「コストダウンプロジェクト」に、当連結会計年度も全社を挙げて取り組んでまいりました。その結果、衛生陶器・水栓金具・その他海外調達商品の仕入先の見直しなどが実現し、大幅な円安という仕入れコストの強烈的なアップ要因がある中での、売上総利益率の改善・維持につながっております。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は3,305百万円、営業利益は131百万円、経常利益は134百万円、当期純利益は114百万円となりました。

設備投資および資金調達の状況

当連結会計年度において実施いたしました設備投資は、金型が主なもので、その総額は15百万円であります。

資金調達の状況につきましては、特記すべき事項はありません。

対処すべき課題

当社グループを取り巻く環境は、当社グループに関係の深い住宅関連業界におきましては、政府による住宅取得促進政策による下支え、および平成26年4月より実施される消費税増税を見据えた駆け込み需要などの効果もあり、住宅着工戸数が平成25年11月に至るまで15ヶ月連続で前年同月水準を上回るなど比較的堅調に推移している一方で、金融緩和政策や各種経済政策を背景にした大幅な円安の進行というコストプッシュ

要因が顕在化しており、依然不透明感が払拭できない状況であります。当社グループは、引き続き、経営基盤の強化および収益構造の改善を最重要課題として掲げ、下記のような施策に全社を挙げて取り組んでまいります。

1. 収益性の改善策として
 - ・海外委託生産体制の体制強化による更なる生産コスト削減。
 - ・国内生産体制の見直しによるコスト削減。
 - ・仕入商品の設計変更などによる仕入価格のコスト削減。
 - ・品質チェック機能強化による品質管理のコスト削減。
 - ・高利益商品の重点販売による売上総利益率の改善
2. 財務体質の改善策として
 - ・当社は当連結会計年度に資本金および資本準備金の減少による欠損金の処理を実行しており、今後の資本政策の機動性を確保できる体制を整えております。
 - ・事業活動から得られた資金を有効活用して有利子負債の削減を図れたことにより、金融機関から新規の長期運転資金を調達できる体制を整えております。
3. 財務体質の改善策として
 - ・福祉介護向け商品、環境対応商品（節電・節水）の開発推進と販路拡大。
 - ・海外調達の推進による価格競争力のある商品の拡販と海外も含めた新規販路の開拓。

連結貸借対照表

科 目	(単位：千円)	
	当 期 (平成25年11月30日現在)	前 期 (平成24年11月30日現在)
(資産の部)		
流動資産	1,501,589	1,453,205
現金及び預金	472,298	452,361
受取手形及び売掛金	599,624	602,346
商品及び製品	303,446	283,649
前 渡 金	47,649	34,156
繰延税金資産	41,846	47,563
短期貸付金	—	20,000
その他の他	36,864	15,027
貸倒引当金	△ 140	△ 1,900
固定資産	660,975	678,151
有形固定資産	480,131	525,643
建 物	146,189	170,275
構 築 物	9,855	11,404
機 械 及 び 装 置	8,759	7,837
車輛・工具器具及び備品	12,687	15,187
土 地	301,989	320,438
建設仮勘定	650	500
無形固定資産	47,662	49,610
ソフトウェア	44,075	46,022
その他の他	3,586	3,587
投資その他の資産	133,181	102,897
投資有価証券	44,406	28,891
投資不動産	70,741	40,666
出 資 金	50	50
関係会社出資金	—	8,188
破 産 債 権 等	566	621
差 入 保 証 金	11,703	24,599
団体生命保険金	1,705	501
その他の他	4,710	—
貸倒引当金	△ 702	△ 621
資 産 合 計	2,162,565	2,131,357

(注) 当連結会計年度より連結財務諸表を作成しているため、前期は単体のデータとなっております。

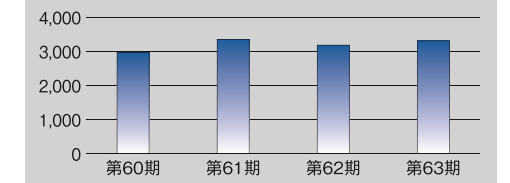
連結損益計算書

科 目	(単位：千円)	
	当 期 (平成24年12月1日から 平成25年11月30日まで)	前 期 (平成23年12月1日から 平成24年11月30日まで)
売上高	3,305,310	3,184,613
売上原価	2,056,265	1,977,592
売上総利益	1,249,044	1,207,021
販売費及び一般管理費	1,117,761	1,057,920
営業利益	131,282	149,100
営業外収益	—	—
受取利息・受取配当金	791	1,002
その他の他	20,053	37,383
営業外費用	—	—
支払利息	5,003	8,711
その他の他	13,084	13,592
経常利益	134,039	165,181
特別利益	—	—
新株予約権戻入益	1,540	—
固定資産売却益	—	299
特別損失	—	—
固定資産除却損	—	2,877
税金等調整前当期純利益	135,580	162,604
法人税、住民税及び事業税	21,200	9,000
法人税等調整額	—	△ 48,640
少数株主損益調整前当期純利益	114,380	—
当期純利益	114,380	202,244

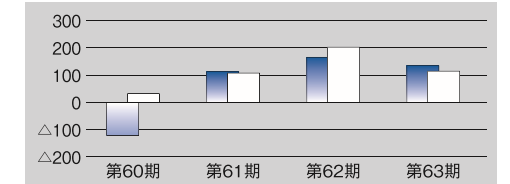
連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	(単位：千円)	
	当 期 (平成24年12月1日から 平成25年11月30日まで)	前 期 (平成23年12月1日から 平成24年11月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	124,927	223,163
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 27,076	△ 88,684
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 88,965	△ 96,679
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,286	—
現金及び現金同等物の増加額	10,172	37,799
現金及び現金同等物の期首残高	452,361	414,562
連結の範囲の変更に伴う 現金及び現金同等物の増加額	9,764	—
現金及び現金同等物の期末残高	472,298	452,361

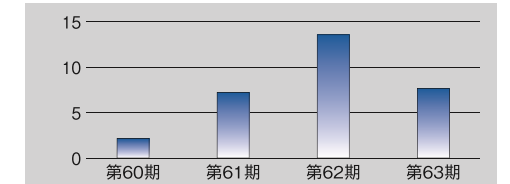
■売上高 (単位：百万円)



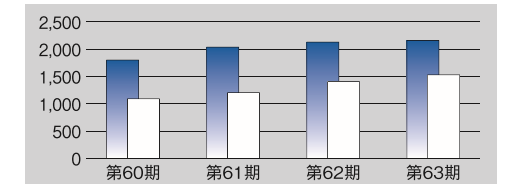
■経常損益 □当期純損益 (単位：百万円)



■1株当たり当期純利益 (単位：円)



■総資産 □純資産 (単位：百万円)



(注) 第62期までは単体のデータとなっております。

会社の概要 (平成25年11月30日現在)

商号 アサヒ衛陶株式会社
 英文社名 ASAHI EITO CO., LTD.
 創業 享保年間
 設立年月日 昭和25年12月20日
 本店所在地 堺市美原区小平尾451番地
 資本金 14億325万円
 営業品目 衛生機器 (衛生陶器・附属器具・水洗便器セット・その他関連機器)
 洗面機器 (洗面化粧台・化粧鏡・天板・その他関連機器)

従業員の状況

従業員数	平均年齢	平均勤続年数
82名	40.0歳	10.1年

事業所所在地

本社 〒587-0021 堺市美原区小平尾451 ☎072-362-5235
 東京支店 〒115-0056 東京都北区西が丘1-21-1 ☎03-3900-2665
 大阪支店 〒587-0021 堺市美原区小平尾451 ☎072-362-5234
 九州支店 〒841-0042 佐賀県鳥栖市酒井西町640-1 ☎0942-83-3344
 仙台営業所 〒984-0038 仙台市若林区伊在字東通29 ☎022-287-8031
 北関東営業所 〒321-4227 栃木県芳賀郡益子町大字東田井1189番5 ☎0285-72-9145
 松山営業所 〒790-0063 愛媛県松山市辻町11-27 ☎089-922-6646

役員 (平成26年2月27日現在)

代表取締役社長 町 元 孝 二
 常務取締役 福 森 哲 也
 取締役 上 野 泰 志
 取締役 越 野 秀 司
 常勤監査役 景 山 好 庸
 監査役 中 光 弘
 監査役 井 関 新 吾

(注) 監査役のうち中光 弘、井関新吾の両氏は、社外監査役であります。

会計監査人 (平成26年2月27日現在)

OAG監査法人

株式の状況 (平成25年11月30日現在)

株式事項

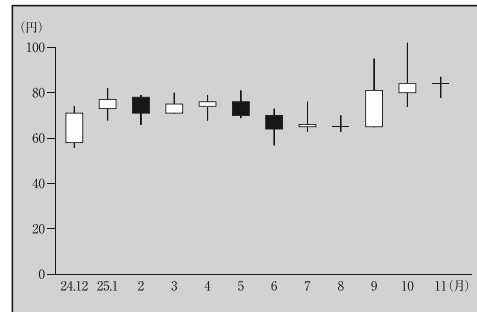
株式総数および株主数の状況は次のとおりであります。
 発行可能株式総数 48,000千株
 発行済株式の総数 14,940千株
 株主数 1,489名

大株主の状況 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
アサヒ衛陶取引先持株会	748千株	5.01%
日本証券金融株式会社	693	4.64
松井公治	557	3.73
丹司克	462	3.10
双日プラネット株式会社	449	3.01
阿部五美	385	2.58
株式会社SBI証券	378	2.53
クレディスイスアーゲー チユーリツヒレジデントトウキョウ	304	2.04
松枝威久二	281	1.88
秋田武松	231	1.55

(注) 持株比率は自己株式 (12,760株) を控除して計算しております。

株価の推移 (東京証券取引所)



(注) 大阪証券取引所は平成25年7月16日をもって東京証券取引所に統合され、当社株式の取引市場が東京証券取引所に変更となりました。

トピックス

福祉機器シリーズ「ケアアシス」 車椅子対応洗面台 (ブラケットタイプ)

車椅子の方の使いやすさに配慮した洗面台。カウンター手前は体がすっぽり入りやすい形状で車椅子の方でもラクに使えるよう、ひじや腕をのせて安定した姿勢で使用でき足元も広々使えます。また、洗面ボウルと一体のカウンターは、縦じ目がなくお掃除が簡単、両サイドには小物も置いて便利です。



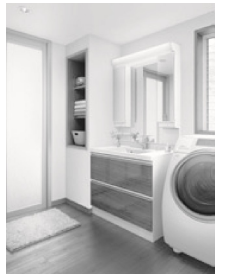
洗面化粧台 (シャイニーピュレア)

LED照明を採用、節水型水栓で地球環境にやさしい洗面化粧台。スッキリとしたスクエア形状のボウルは、15ℓの大容量でちょっとしたお洗濯も可能です。壁出しタイプの水栓パネルは水がたまりやすい水栓まわりをすっきりさせ、お掃除が簡単にできます。また、水栓のシャワーと直流はワンタッチで切替可能、ホースは引き出せるので、様々な用途に使えます。



洗面化粧台 (レスタ・2段引き出しタイプ)

LED照明を採用、節水型水栓で地球環境にやさしい洗面化粧台。洗面ボウル一体型カウンターは縦じ目や隙間がないのでお手入れ簡単で両サイドに小物も置けます。2段の引き出しは表面がアクリル化粧合板鏡面仕上げで汚れが付きにくく、奥まで引き出せるフルスライド引き出しとなっており、小さいものと大きいものを効率よく使い分けて収納できます。



ローシルエットトイレ (近日発売予定)

温水洗浄便座一体型便器。従来の便器と比べ奥行が5cmもコンパクト。奥行と高さを抑えたデザインで、限られた空間を広く演出します。また、トイレカウンターとの相性を引き立たせるスタイリッシュなフォルムです。

